

平成24年8月24日
山形森林管理署

平成24年度低コスト作業システム検討会の開催について

山形県は、93万ヘクタールの県土面積のうち、72%、67万ヘクタールが森林です。その森林の28%（18万ヘクタール）は、県民が木材の利用等を期待して育成に努めてきた人工林であり、既に利用可能な46年生以上の森林が4割を占めています。

しかしながら、現状では、林業採算性が悪いことから、間伐など、貴重な資源である森林資源の利用をはじめとする林業活動が低調となっており、その結果、森林整備が十分に行われず、水源かん養や国土保全、地球温暖化防止、生物多様性保全といった森林に期待される多様な機能の発揮への影響が危惧されるところです。

このため、県内においても関係者が一致協力して、現状の木材市場や担い手等を踏まえて、効率的な作業運営に必要な事業量確保を目指す事業箇所の集約化と、機械化やその効率的な稼働に必要な路網整備、低コスト作業システムの確立に努めているところです。

つきましては、山形森林管理署の間伐現場を題材にして、路網作設と列状間伐を組み合わせた効率的な作業システムの構築やその工夫及び作業箇所の集約化について、検討・意見交換を行う現地検討会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1. 日 時 平成24年8月31日（金） 10:00～12:00

2. 場 所 寒河江市 字清水山外11国有林136い1林小班外
（別添位置図参照）

3. 参集範囲

村山地域森林施業集約化部会の参加機関（市町、森林組合、山形県林業公社、森林農地整備センター山形水源林整備事務所、山形県）及び林業事業体等。

4. 内容

- ・ 現場概要の説明
- ・ 森林作業道、列状間伐結果の検分
- ・ 作業システムの低コスト化にかかる工夫、労働生産性等の説明
- ・ 意見交換

問い合わせ先
山形森林管理署 流域管理調整官 大沼 光広
〒991-0053 山形県寒河江市元町1-17-2
TEL：0237－86－3161 FAX：0237－86－3163

低コスト作業システム検討会会場位置図

